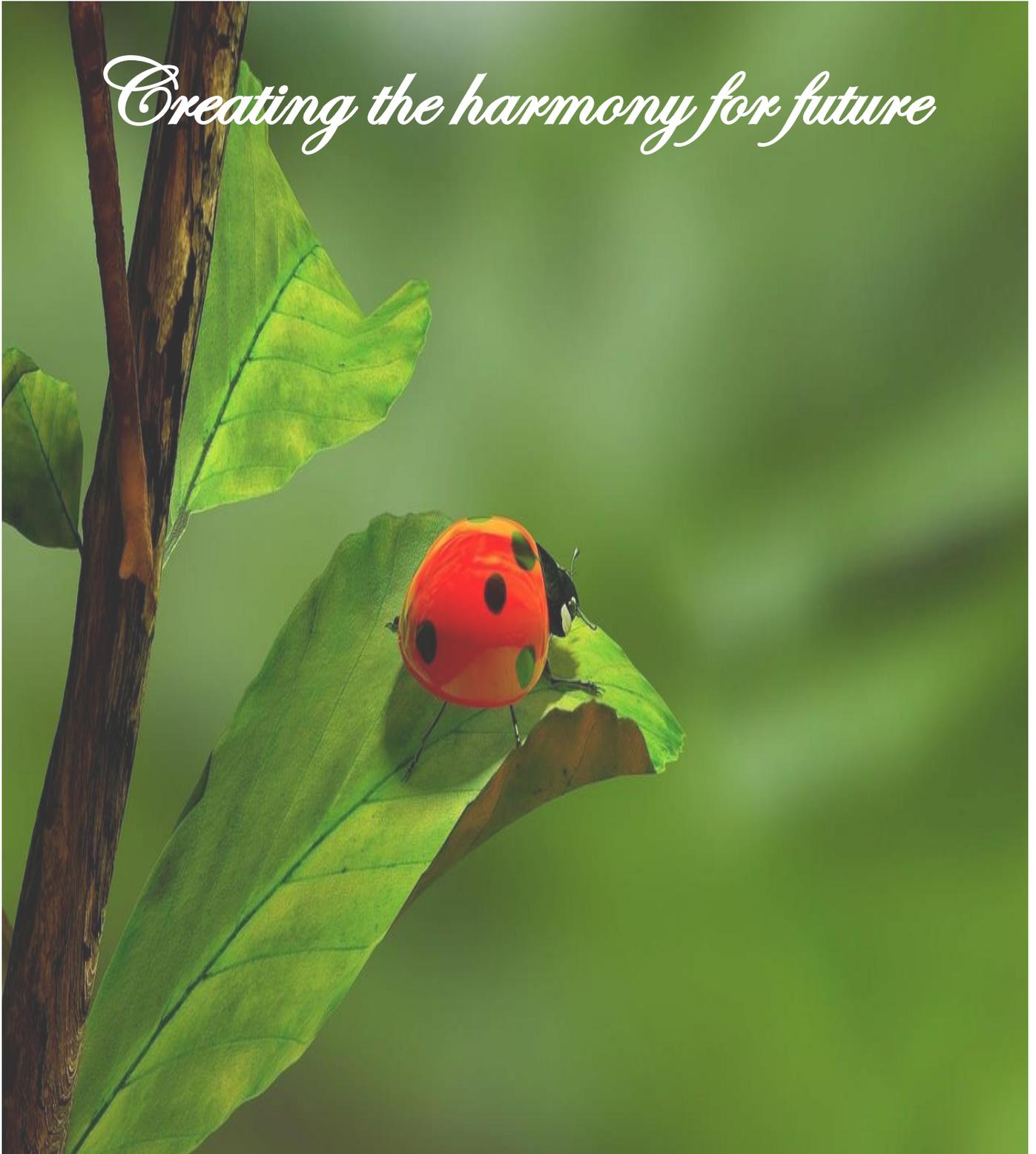


Creating the harmony for future



**CORPORATE SOCIAL
RESPONSIBILITY**

REPORT 2016

目 次

CSR レポートの発刊にあたって	4
会社概要 & 会社方針.....	5
1. 大東化成グループ概要.....	6
1.1. 事業内容.....	6
1.2. 組織	6
1.3. 2016 重点項目.....	6
2. CSR コミットメント	7
2.1. 当社の CSR 方針.....	7
2.2. 第三者による評価	7
3. ガバナンス & 倫理	9
3.1. CSR 委員会.....	9
3.2. 倫理綱領	9
3.3. 品質管理システム.....	9
3.4. 所属団体.....	10
3.5. ステークホルダー.....	10
顧客対応.....	11
1. 企業理念	12
2. 製品の安全性.....	12
3. 顧客満足度.....	13
職場環境.....	14
1. 健康と安全.....	15
2. 社員教育	15
3. 福利厚生.....	15
環境	17
1. 環境負荷の軽減	18
1.1. 100% 再生可能電力	18
1.2. サプライチェーンマネジメント.....	18
1.3. 従業員の保全活動.....	18
2. 持続可能な原材料.....	19

2.1. 持続可能なパーム油.....	19
2.2. 備長炭	21
2.3. 有機認証商品.....	23
コミュニティ	24
1. 私たちの走る意味.....	25
2. 連帯購入	26
3. 寄付	26
2017年行動計画.....	27

CSR レポートの発刊にあたって

CSR（企業の社会的責任）は、私たち、大東化成工業の事業を考える上で、非常に重要なものであり、この度、第2弾の報告書を発行出来ることを非常に嬉しく思います。

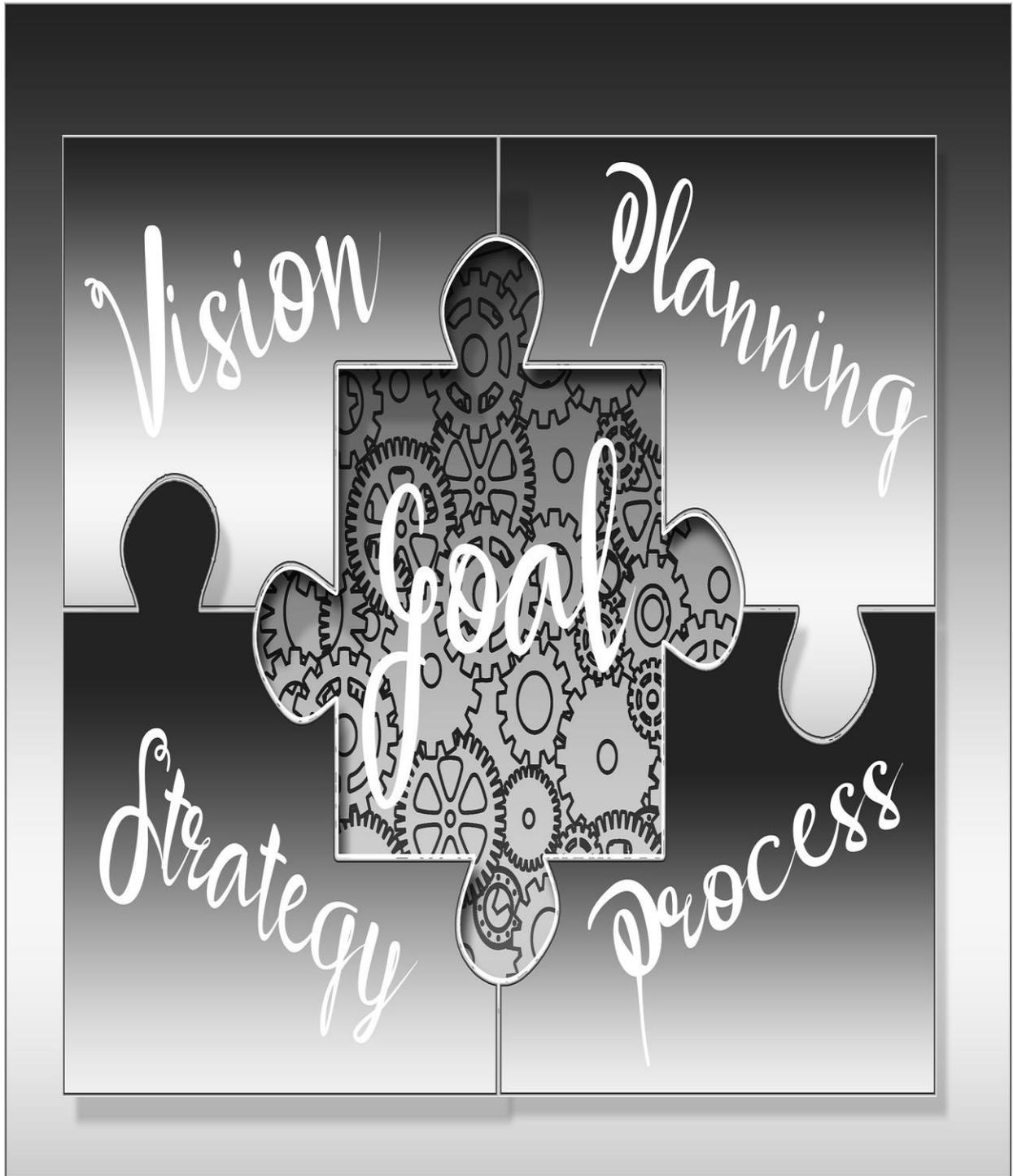
大東化成工業のCSR活動は、環境、従業員、顧客の3つの分野に重点を置いています。

本報告書では、これらの分野における業績と継続的な取り組みをご報告させていただきます。

私たちはCSR活動を通して、ビジネスをより強くし、より良い世界を作るために貢献することが出来ると確信しています。

代表取締役社長 脇 祥哲





PROFILE & STRATEGY

1. 大東化成グループ概要

1.1. 事業内容

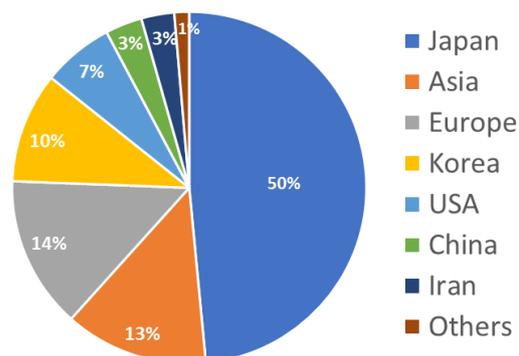
大東化成工業は、1950年に大阪で設立された日本の民間企業です。

私たちは、表面処理粉体と化粧品の特種原料を製造・販売しています。

私たちは、日本、フランスに合計6つの製造拠点と、中国・フランスにそれぞれ販売子会社を擁しています。私たちのお客様は、小規模メーカー様から世界的な多国籍企業まで多岐にわたります。

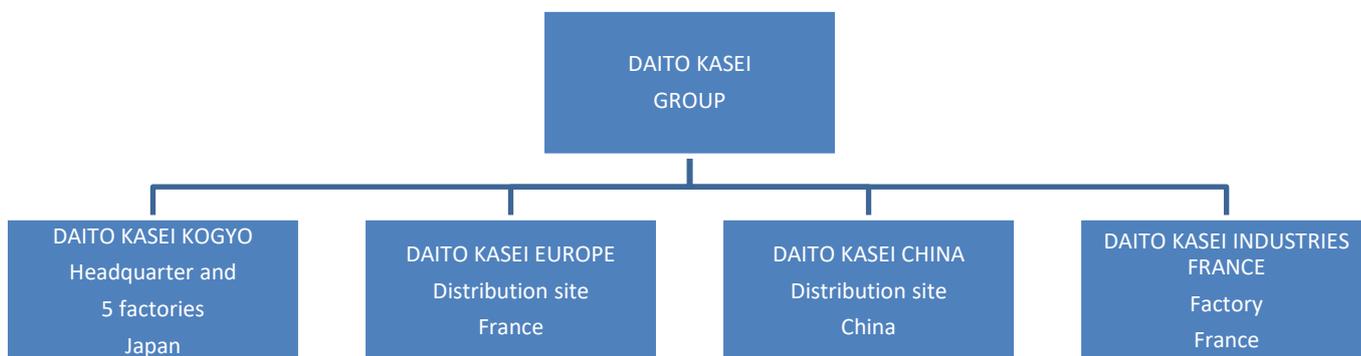
販売、流通、製造の各事業を通じて、私たちは世界50カ国以上で事業を展開しています。

日本は大東化成グループの売上の約半数を占めており、ヨーロッパは2番目に売上の大きなエリアとなります。



エリア別販売分布

1.2. 組織



1.3. 2016 重点項目



> 200 従業員数

3M\$ 研究開発費用

>20 研究関連業務従事者



>200 世界におけるサプライヤー数

製品が販売されている国は、全世界で 50 カ国以上

2. CSR コミットメント

“Creating the harmony for future”

大東化成工業は、持続可能な将来の発展のため、環境の面で、人と社会により緊密に協力することを約束します。

私たちは、国内および国際的な法律および規制を遵守して、誠実な事業活動を行います。

私たちの会社は、すべてのステークホルダーのために、公正かつオープンであるように管理しています。

2.1. 当社の CSR 方針

私たちの CSR 活動は、環境、従業員、顧客という 3 つの分野に焦点を当てています。各エリアについて、以下の優先順位を設定しています。

- ▶ 環境
 - Energy エネルギーと二酸化炭素排出量
 - 水管理
 - 廃棄物管理

- ▶ 従業員
 - 健康と安全
 - 福利厚生
 - ロイヤリティ

- ▶ 顧客
 - サービス
 - 品質
 - イノベーション

2.2. 第三者による評価

サステナビリティ分野における当社の業績は、第三者および当社の顧客によって評価されています。私たちは、受け取ったフィードバックに基づいて業務を発展させるよう努めています。

ecoVadis



2015年3月、私たちは世界的な CSR プラットフォームを持つ、第三者機関である「EcoVadis」より「シルバーレベル」の認証を受けました。

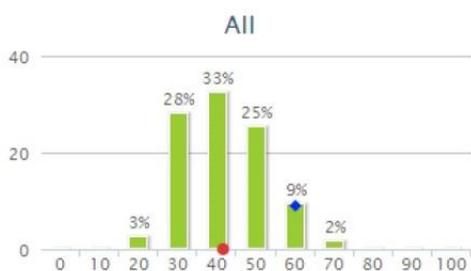
評価は、環境、公正な労働慣行、倫理/公正な事業慣行、およびサプライチェーンを含む 4 つのテーマ、21 の基準で構成されています。評価方法は、the Global Reporting Initiative, the United Nations Global Compact 及び ISO 26000 を含む国際的な CSR スタンダードに基づき、サプライチェーンの専門家の科学委員会によって監督された、信頼性の高い第三者である CSR の評価として保証されています。

パフォーマンスは 4 つの CSR をテーマに評価されます。全体的なスコアは、テーマ毎のスコアの加重平均となります。

Theme scores

		Weight
Environment	60	4
Labor Practices	50	4
Fair Business Practices	50	2
Sustainable Procurement	60	1

Score distribution



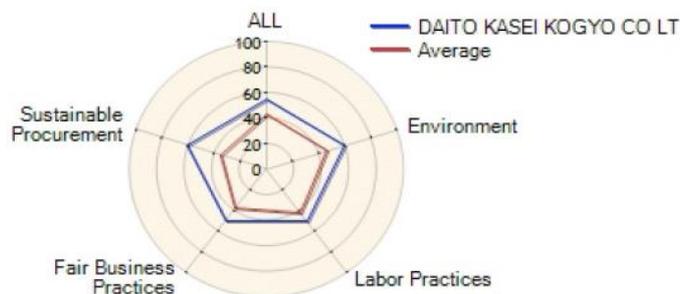
DAITO KASEI KOGYO CO LTD (GROUP) compared to all suppliers assessed by EcoVadis.

Average: 41.5 DAITO KASEI KOGYO CO LT... : 55

私たちの結果は、EcoVadis サプライヤー評価平均を 32% 上回る成績となっています。

尚、大東化成グループは、すべてのカテゴリーで EcoVadis によって評価されるサプライヤーの TOP11% にランクされました。

これは、同じ業界で EcoVadis によって評価される全ての企業の平均と比較して、大東化成工業の位置づけを示しています。

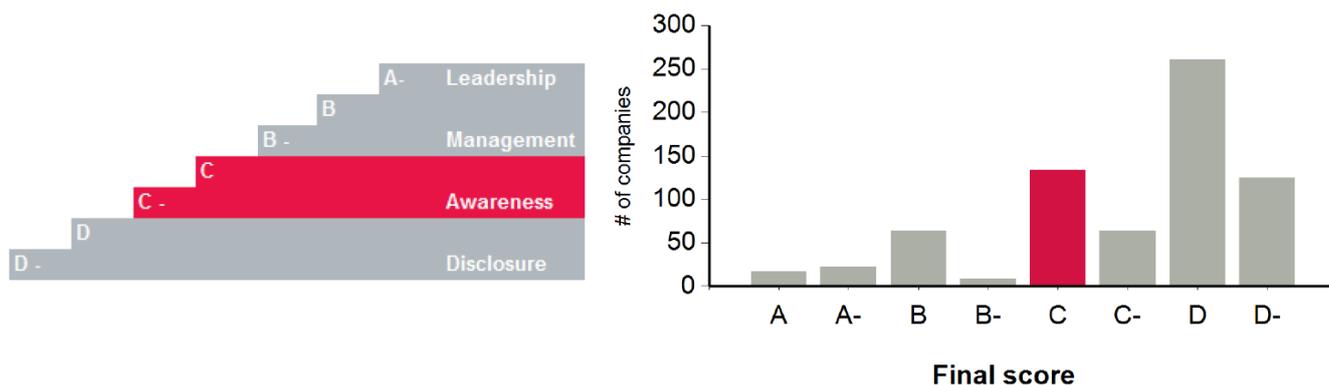


2016 Score
C

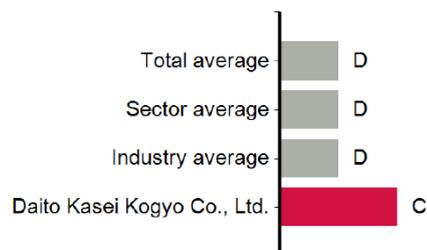
Score levels

Score level
Awareness

Sector benchmark



CDP に対して 16%の企業が回答したスコアとして、私たちは C の評価を得ました。
(平均スコアは D)



3. ガバナンス & 倫理

3.1. CSR 委員会

それぞれの部署管理者によって構成される CSR 委員会によって、CSR 委員長は任命されます。委員会は年に一度開催されます。

委員会の役割は、次の通りです；

- CSR の目標とターゲットを定義する
- プログラムとアクションの承認
- 行動計画実施へのフォローアップ

私たちは、2016年以來、6月に発行されるこれらの CSR 方針レビューを報告書として公開しています。

3.2. 倫理綱領

私たちの行動は、世界人権宣言と国連グローバル・コンパクトに概説されている 10 の原則に基づく当社の倫理規定に基づいています。私たちは、人権、知的財産、労働条件、環境、そして保全という重要な要素を取り入れています。

3.3. 品質管理システム

大東化成工業の品質管理システムは、2014 年 2 月以降 ISO9001 に認定されています。この世界的な認証システムに基づき、私たちは定期的なマネジメントレビュー、内部監査を実施し、信頼性と顧客満足度を高めるために、品質管理システムの維持・改善を継続的に実施しています。

3.4. 所属団体

私たちは、下記の組織に所属しています；

- 大阪商工会議所
- 社団法人大阪府工業協会
- 日本化粧品技術者会
- 西日本化粧品工業会
- EFfCI－欧州化粧品原料連合
- コスメティックバレー
- 大阪商工会議所による CSR workshop
- 天満労働基準協会
- 一般財団法人 全国危険物安全協会
- 一般財団法人 全日本交通安全協会

3.5. ステークホルダー

私たちは、定時株主総会で株主の皆様にご当社の財務データを開示し、また定期的に株主の皆様からご意見を頂戴するため、すべてのステークホルダーの方に会社情報を開示しています。



CUSTOMERS

1. 企業理念

“Not BIG, Just the BEST”

私たちが目指しているのは“大きな会社”ではなく“最高の会社”です。

利益を得ることは大切ですが、利益は、どれだけたくさんのお客さまが「喜んでくれたか」の結果だと思います。私たちは、世界の仕組みを変えるような大きなことはできません。しかし、常に「本質は何か」「世の中の誰かに喜んでもらえるのか」を考え、行動に移すことはできます。

5年先、10年先の未来でも、国境を越えてお客さまから必要とされ、困った時に頼りにされる「最高の会社」になるのが、私たちの使命であり、夢です。

“See your need, Fill your need”

必要を探し、それを満たす。

私たちは、お客さまとの会話を、すべての始まりと考えています。そこには、たくさんの宝物が隠されています。一方、感度が低ければ、宝物には気がつきません。

だから、私たちは、感度を磨くための努力は惜しみません。

“We aim at 3S - SPEED, SIMPLE and SMILE”

良いときも、悪いときもありますが、今は、情報化の時代です。情報には、スピードが要求されます。

私たちは手広くやるのではなく、得意な分野に焦点を合わせ、組織を簡素化して、意思決定を早くし、スピード感あふれる会社～スペシャリストを目指しています。

私たちの目指すスペシャリストとは、複雑なことでも、単純明快～誰にでも理解できるよう簡潔に表現することができる集団・人と定義しています。

2. 製品の安全性

大東化成は、製品の安全性を保証する必要があります。私たちは、それらをテストし、それらの組成となっている成分の入手可能な情報を収集することにより、当社製品の安全性を評価します。

私たちのアプローチは；

- 毒性データベースの内部モニタリング（SCCS、CIR、TOXNET、OECD SIDS データベースなど）
- サプライヤーからの情報収集
- 毒性試験の委託（動物試験の代替法）
- 一般の人々の注目を浴びている成分のフォロー
- 適用される全ての規制に対する完全な尊重

3. 顧客満足度

私たちは100%の顧客満足に取り組んでいます。私たちの目標は、顧客の要求を満たすか、または期待を上回る高品質の製品を開発、製造、提供することです。

The most frequently cited DAITO KASEI strengths by our clients



お客様からのご意見

「チームを代表して、大東化成との出会いに感謝したいと思います。本当に興味深く、刺激的でした。素晴らしい経験と暖かい歓迎にお礼申し上げます」 — イタリアのお客様

「大東化成は、私たちにとってイノベーションの代名詞です」 — 日本のお客様

「時が経つにつれて、なぜ私たちの原料担当部門が大東化成をナンバーワンのサプライヤーとみなしているかを話し合うこと、そしてその理由が正当であると認識することが増えています」

— フランスのお客様

「私たちは大東化成の製品をとっても愛しています」 — ブラジルのお客様

「私は大東処方ファンです」 — フランスのお客様



WORKPLACE

当社の従業員は、当社の継続的な成功に不可欠です。クライアントを満足させる当社の能力は従業員のウェルビーイングに左右されます。従業員の健康と安全は、グローバルビジネスに欠くことのできないものです。

1. 健康と安全

私たちの工場では危険物も取り扱っています。私たちは、技術的な安全対策、適切な保護（集団的および個別的な保護）、および入手可能な安全データシートを通じて、作業環境の安全を確保します。新しいプロセスを導入する前に、最初のステップは、使用されているプロセスと化学物質が従業員や環境にとって危険なものであるかどうかを判断し、従業員や環境が暴露されるリスクの程度を見積もることです。

職場での化学物質のリストを作成し、保管場所、数量等の情報を網羅します。

私たちは有害物質の暴露や取り扱う作業を可能な限り低レベルに抑制します。

2. 社員教育

ビジネスを新しく展開するために、私たちは従業員が自分のスキルを開発し、彼らが望む、価値あるキャリアを構築する機会を持つべきであると考えています。それは、従業員の全体的な能力レベルを上げることと、私たちの組織を強化するためのキーポイントになると考えています。

私たちは、従業員にキャリア開発や、自身の能力を向上させることを奨励しています。

3. 福利厚生

従業員が健康を維持し、健康増進を行っていることは、私たちにとって非常に重要です。

私たちは、職場における福利厚生の充実が、会社の成功のためには欠かすことのできないものだと考えています。仕事と個人の生活のバランスが良いことは、仕事におけるウェルビーイングに重大な影響を与えます。

大阪本社にある屋上菜園は、従業員のために解放されています。

日本では、スキー部や園芸部などのクラブ活動を行っています。



スキー部



味噌作り



ENVIRONMENT

1. 環境負荷の軽減

1.1. 100%再生可能電力

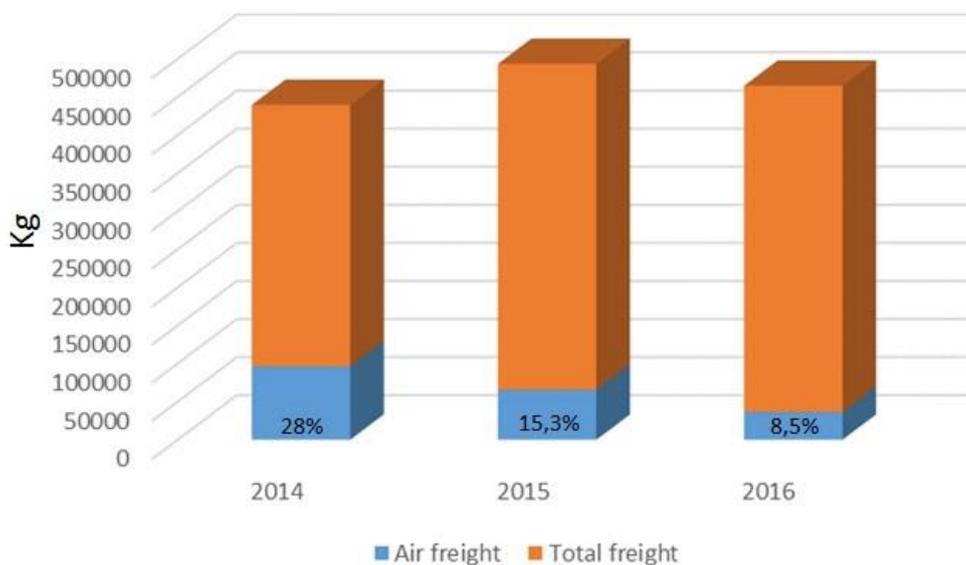
私たちのフランスの事業所は 100%再生可能エネルギー関税を受けています。それは、私たちが消費する電力のすべてが、エネルギー供給業者による再生可能な電力として購入していることを意味します。再生不可能な電力と再生可能な電力は、送電網で混在しておらず、私たちが毎年使用している電力量は、その全てがグリーンエネルギーの開発を促進し支援することを示しています。

1.2. サプライチェーンマネジメント

私たちの製品は主に日本で製造されており、海外市場の拡大に伴って、輸送部門は、温室効果ガスの排出源として懸念すべき材料となっています。

ヨーロッパでは、輸送手段を持続可能な開発戦略の重要なパラメーターとして位置づけられています。その為、私たちは輸送による影響を減らすためにいくつかの措置を採択しました；

- 年間顧客予測に基づく注文計画
- コンテナ積載率の改善
- Taverny での倉庫保管面積の拡大（約 2 倍）
- 航空機輸送を最小限に抑える – 2014 年と比較して 2016 年は、日本からフランスへ空輸される数量は 1/4 弱まで減少した。



1.3. 従業員の環境保全活動

各事業所の従業員は、定期的に事業所内外の清掃活動を行い、施設の美化に努めています。

2. 持続可能な原材料

私たちは、再生可能な原材料に基づく当社製品の割合を、可能で適切な場合はいつでも増やすよう努めています。私たちの目標は、品質・事業の良さを失うことなく、いくつかの合成製品に対して、可能な限り天然由来の代替品を提案することです。

2.1. 持続可能なパーム油

パーム油、及びパーム由来原料の化粧品における使用は過去数年にわたって議論されています。

現在生産されている世界のパーム油のうち、**90%**がマレーシア・インドネシア産です。

パーム農園をつくるための森林伐採により、現在マレーシア及びインドネシアの熱帯雨林が減少しています。

大東化成グループで使用されているいくつかの乳化剤は、パーム油から抽出されています。大東化成が使用しているパーム由来原料は、ほんのわずかです。しかし私たちは、その原料における成分がわずかであっても、責任ある使用者として、倫理的な購入の実践を経て問題に影響を与えることを認識すべきと考えています。私たちは、労働者や先住民の権利を尊重し、パーム由来原料を購入することによって、森林破壊を助長しないよう注意を払っています。

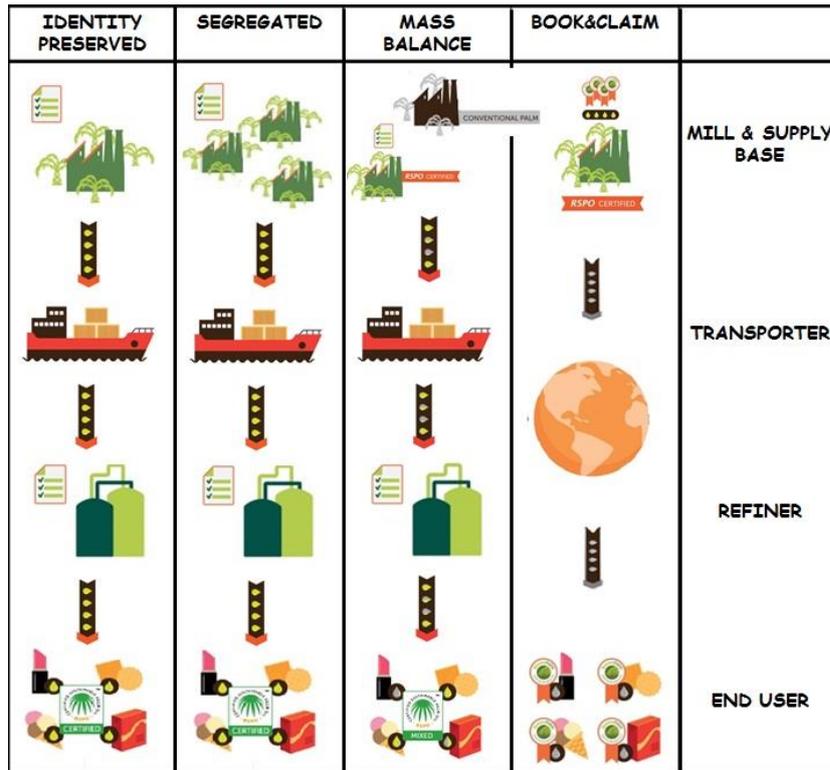
ラウンドサステイナブルパーム油（RSPO）は、異なるレベルのトレーサビリティ：アイデンティティの保存、分離、マスバランスと、ブック&クレームの4つのサプライチェーン認証システム（SCCS）を設立しました。

私たちのサプライチェーンは、従来のパーム油ユーザーよりも長くて複雑であり、現時点において、持続可能なパーム油をサポートする最良の解決策は GreenPalm 証明書を購入することです。

2016年に購入されたパーム油由来原料は、ブック&クレーム証明書で網羅されています。

私たちはサプライヤーと協力して、既存の持続性のない物質を、持続可能なパーム油由来原料に置き換えるために尽力しています。

2025年に向けた私たちの目標は、持続可能なパーム油から得られた原料のみを供給することです。まずは、2020年から2022年の間に MB 認定パーム油から得られるパーム油由来成分を 100%使用することを目指していきます。



The end user is able to trace the certified sustainable palm oil back to a specific single mill and its supply base

The end user is only able to trace the certified sustainable palm oil back to a group of possible mills and their supply bases

Certified sustainable palm oil and non-certified palm oil is mixed

No guarantee that the end product contains certified sustainable palm oil but support RSPO certified growers and farmers



Supply chain model (Source: www.greenpalm.org)

2.2. 備長炭

私たちが使用した原材料の1つは、浄化および吸収特性をもつ木炭です。私たちの木炭は、みなべ・田辺地区で育つ非常に堅い木であるウバメガシ (*Quercus Phillyraeoides*) から作られています。みなべ・田辺地区は和歌山県の紀伊半島南西部に位置しています。

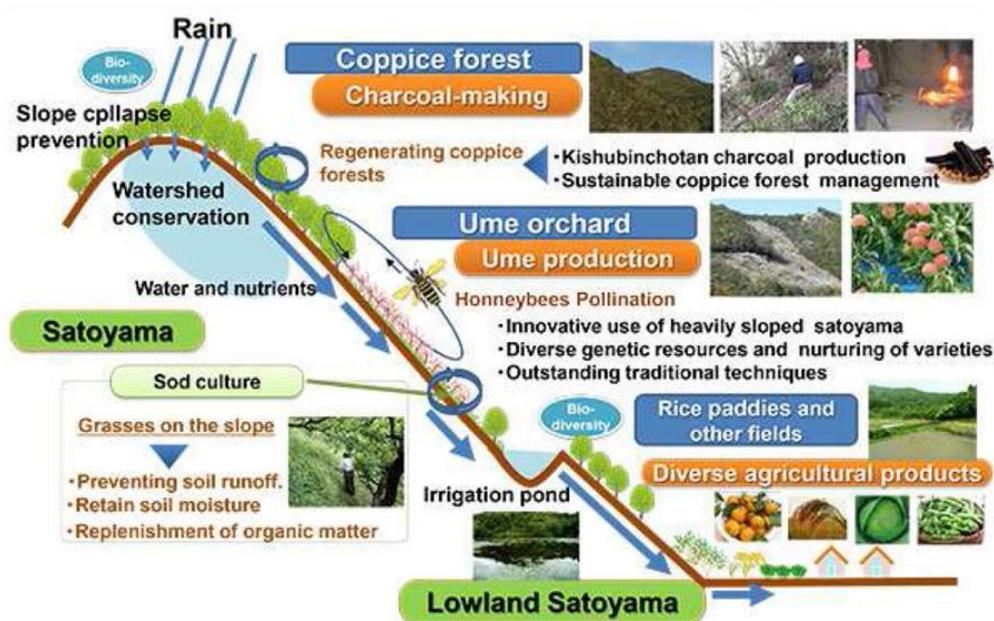


収穫方法

ウバメガシは、選択的伐採方法を用いて収穫されます。適切な厚さ（直径 7cm 以上）の樹木のみが伐採されるため、細い幹を持つ樹木が生育することが可能になるからです。ユニークな萌芽畑の森林管理技術により、ウバメガシの安定した供給が可能になります。



選択的伐採方法は、生産性と持続可能性の両方において優れた技術です。なぜなら、10～15年で約1回の伐採を可能にするからです。対照的に、クリアカットは30～40年に1回しか実行できません。木の栽培サイクルを遵守した樹木の栽培技術が開発されています。



栄養不良や水分保持能力の弱い崩壊した斜面にもかかわらず、高品質の梅を持続的に生産しています。

山の頂上には、主にウバメガシからなる萌芽畑が土壤に雨水を貯蔵し、土地を守ります。雨水は斜め下に位置する果樹園に少しずつ流れていきます。

梅の果樹園では、土壤の乾燥や流出を防ぐために草が植えられています。また、草木を切り、梅の木の肥料として使用しています。

周囲の蜜蜂は梅の木を受粉するのに役立ちます。梅の木は、他の花が咲いていない春の初めにミツバチの繁殖を助けます。

森林と梅の果樹園に上から流れてくる水は、梅の果樹園の下に建てられた灌漑用池に貯蔵されています。この水は、米や野菜などの様々な農産物を灌漑するために使用されます。

梅の果樹園と萌芽畑の土地利用は、独自の農業景観の形成に貢献しています。

FAO は、梅の生産システム全体を認識しています。

備長炭製造業者の役割

森林は生態系の安定にとって重要な要素です。森林は伝統的な選択的伐採によって維持され、保護されています。いわば備長炭メーカーは、この生態系の「世話人」です。

生物多様性と地域景観保全

梅や備長炭の生産は、地元住民の生活を支える重要な産業です。地元の労働者の70%が梅の生産に従事しています。梅の摂取量の減少、備長炭の需要の減少、労働者の高齢化、農家の減少は、梅の生産システムにとってその存続に深刻なリスクとなります。

大東化成工業は、紀州備長炭を原料とした原材料の使用を促進し、伝統的な選択的伐採方法に従った生産者のみによるのみで、持続可能な備長炭生産を支援しています。伝統的な選択的伐採は専門知識を必要とします。

有機認証商品

ECOCERTには60製品、COSMOSには15製品が認定されています。2010年以降、認定商品数は3倍となりました。



COMMUNITY

1. 私たちの走る意味



DAITO KASEI EUROPE の社員 8 名は、第 1 回「Lisa forever」のレースに参加しました。その目的は、小児脳腫瘍と戦うための資金を調達することです。このレースはフランス・Taverny で開催されました。



DAITO KASEI EUROPE の従業員 10 名は、第 19 回「La Parisienne」に参加し、チームとして連帯感を示しました。このレースは、女性限定で、パリの最も美しい通りが開催地です。その目的は、乳がんと戦うための資金を調達することです。今年、Champs de Mars では 40,000 人の女性が出会い、6.7km を走りました。ランナー、企業、支持者および主催者の関与により、985,400 ユーロが回収され、11 年間で 25 件のプロジェクトが資金調達されました。

2. 連帯購入



新年の願いのために、DAITO KASEI EUROPE は伝統的なカードに手作りのバタフライマグネットを添えました。

この手工芸品は、1995 年に設立されたタイの慈善団体であるラヨーンの Camillian Social Center に住む HIV /エイズの成人患者によって作られたものです。センターでは、ホームレス、HIV / AIDS で暮らす貧しい人々、また拒絶された人々に避難所や介護を提供しています。

3. 寄付

私たちは、健康や教育分野の非営利団体などに寄付を行っています。

2016 年、私たちは Téléthon に寄付し、クラランスの関節炎基金のクラウドファンディングに参加しました。



日本では毎年、赤い羽根と呼ばれる共同募金に寄付しています。赤い羽根共同募金は歴史的に社会問題を解決するために活用されてきました。2016年には、私たちの長年による寄付とその貢献が赤い羽根共同募金によって認められ、感謝状を頂戴しました。



ACTION PLAN 2017

2020年1月までに国内の工場ではISO14001の認証を取得する予定です。2017年には、各事業所の環境問題状況を詳細に検討します。

2015年9月25日、各国は貧困を解消し、地球を保護し、新しい持続可能な発展アジェンダの一環として、すべての人々が繁栄を確保するための一連の目標を採択しました。各目標には今後15年間で達成すべき具体的な指標があります。私たちは、次のような持続可能な発展目標に貢献するための行動に焦点を当てます：3 健康と幸福 12 責任ある消費と生産、13 気候行動と 15 土地における生活。



私たちは、医療研究を支援するイベントの募金活動に引き続き参加します。

私たちは安全な職場環境を確保し続けます。

有害物質のない製品の開発を継続します。



私たちは、環境側面（原材料のトレーサビリティ、天然の認証成分...）を考慮に入れて、新製品の開発を続けます。

エネルギー消費量の多い事業/設備を特定し、エネルギー消費を最適化するためにプロセスの適応/変更を試みます。



欧州では、輸送に伴うCO2排出量を引き続き削減します。その為に、私たちはいくつかのアプローチを特定しました。

- 効率的な輸送体系の可能性を探る
- グリーン輸送（電気または天然ガス車）の使用
- 顧客と緊密に協力して配送を最適化し、同じ製品を月に1回以上同じ注文をしないことを奨励します。



私たちの製品の中には木材由来の材料が含まれています。森林を保護し、保全するために、私たちは日本の植林に参加します。

